



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日

上場会社名 黒田電気株式会社  
 コード番号 7517  
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役第一管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東証一部・大証一部  
 URL <http://www.kuroda-electric.co.jp/>  
 (氏名) 金子 孝  
 (氏名) 森 安伸 (TEL) 03(5764)5500  
 配当支払開始予定日 ー

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	41,414	17.7	1,306	61.0	1,386	58.7	1,080	139.2
24年3月期第1四半期	35,189	△29.5	811	△39.0	873	△37.8	451	△43.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,409百万円 (168.1%) 24年3月期第1四半期 525百万円 (△32.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	35.01	—
24年3月期第1四半期	14.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	87,233	49,432	53.4
24年3月期	86,125	48,540	52.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 46,541百万円 24年3月期 45,577百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	79,000	5.9	2,600	32.2	2,600	28.8	1,700	58.1	55.10
通期	170,000	11.3	6,100	32.6	6,100	29.7	3,800	37.6	123.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	32,663,240株	24年3月期	32,663,240株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,809,612株	24年3月期	1,809,483株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	30,853,680株	24年3月期1Q	30,853,911株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であり、あります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年5月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかに持ち直しているものの、欧州における金融不安による世界経済の下振れリスクや、為替の影響等により景気の先行きは依然不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、一般的に緩やかな回復傾向にあります。その中で当社グループに関連するスマートフォン、タブレットPCを中心とした情報通信関連分野及び中・小型液晶関連分野は好調に推移し、また、自動車関連分野はエコカー補助金を背景に好調に推移致しました。なお、HDD（ハードディスクドライブ）関連分野は、タイの洪水による影響からの回復が見られましたが、フラットパネル関連分野はテレビを中心とした大型液晶が依然として低迷を続けております。

このような状況の下、当社グループは「飛躍に向けたV字回復を図る」をスローガンに掲げ、国内・海外の連携によるグループ経営の強化と海外事業の拡大、戦略的な投資による新規事業の拡大、構造改革の継続的な推進により収益追求型の企業体質構築に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は414億14百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益は13億6百万円（前年同期比61.0%増）、経常利益は13億86百万円（前年同期比58.7%増）、四半期純利益は10億80百万円（前年同期比139.2%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、スマートフォンを中心とした中・小型液晶関連部材及び一部の大型液晶関連部材の販売が好調に推移しました。また、自動車関連部材の販売はエコカー補助金を背景に好調に推移致しました。この結果、売上高は298億34百万円（前年同期比28.8%増）、営業利益は10億30百万円（前年同期比151.5%増）となりました。

アジアにおいては、スマートフォンを中心とする情報通信関連部材の販売が好調に推移したものの、液晶テレビ関連分野及びHDD関連分野の一部に生産調整があったため、売上高は111億25百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は2億36百万円（前年同期比23.4%減）となりました。

その他のセグメント（北米及び欧州）においては、売上高は4億54百万円（前年同期比50.3%減）、営業利益は15百万円（前年同期比66.3%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は872億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億7百万円の増加となりました。資産の部の内訳は、流動資産が685億55百万円（前連結会計年度末比6億60百万円増）、固定資産が186億78百万円（前連結会計年度末比4億47百万円増）であります。流動資産の主な増加要因は、受取手形及び売掛金14億73百万円の減少要因があったものの、現金及び預金13億60百万円、未収入金を含むその他流動資産8億80百万円の増加があったためであります。固定資産の主な増加要因は、有形固定資産5億39百万円の増加であります。

負債合計は、378億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億15百万円の増加となりました。負債の部の内訳は、流動負債が362億22百万円（前連結会計年度末比2億14百万円増）、固定負債が15億78百万円（前連結会計年度末比1百万円増）であります。流動負債の主な増加要因は、未払金を含むその他流動負債6億73百万円の減少要因があったものの、支払手形及び買掛金8億3百万円の増加があったためであります。固定負債の主な増加要因は、子会社における役員退職慰労引当金1百万円の増加であります。

純資産合計は、494億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億91百万円の増加となりました。純資産の部の主な増加要因は、利益剰余金5億82百万円の増加であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成24年5月11日発表の予想数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用に関しては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,875	14,236
受取手形及び売掛金	41,252	39,778
商品及び製品	10,828	10,292
仕掛品	454	762
原材料及び貯蔵品	459	557
その他	2,118	3,006
貸倒引当金	△93	△78
流動資産合計	67,895	68,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,388	4,323
土地	4,383	4,521
その他（純額）	2,667	3,133
有形固定資産合計	11,439	11,978
無形固定資産		
のれん	368	362
その他	1,933	2,175
無形固定資産合計	2,301	2,538
投資その他の資産		
投資有価証券	3,176	2,812
その他	1,331	1,370
貸倒引当金	△17	△21
投資その他の資産合計	4,489	4,162
固定資産合計	18,230	18,678
資産合計	86,125	87,233

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,673	32,477
短期借入金	90	564
未払法人税等	530	443
賞与引当金	593	290
その他	3,119	2,445
流動負債合計	36,007	36,222
固定負債		
退職給付引当金	785	774
役員退職慰労引当金	71	73
負ののれん	68	59
その他	651	671
固定負債合計	1,577	1,578
負債合計	37,585	37,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,545	6,545
資本剰余金	6,767	6,767
利益剰余金	37,096	37,678
自己株式	△1,904	△1,904
株主資本合計	48,505	49,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△358	△405
繰延ヘッジ損益	△2	0
土地再評価差額金	271	271
為替換算調整勘定	△2,838	△2,413
その他の包括利益累計額合計	△2,928	△2,546
少数株主持分	2,963	2,891
純資産合計	48,540	49,432
負債純資産合計	86,125	87,233

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	35,189	41,414
売上原価	31,023	36,543
売上総利益	4,165	4,871
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	556	578
給料手当及び賞与	1,180	1,214
賞与引当金繰入額	244	220
退職給付費用	110	118
その他	1,262	1,433
販売費及び一般管理費合計	3,354	3,564
営業利益	811	1,306
営業外収益		
受取利息	13	20
受取配当金	35	36
仕入割引	8	34
負ののれん償却額	20	9
その他	66	35
営業外収益合計	144	136
営業外費用		
支払利息	4	5
売上割引	16	38
為替差損	46	—
その他	14	12
営業外費用合計	82	55
経常利益	873	1,386
特別利益		
受取保険金	—	579
特別利益合計	—	579
特別損失		
投資有価証券評価損	2	287
災害による損失	—	118
契約解除和解金	15	—
固定資産除却損	9	—
特別損失合計	26	406
税金等調整前四半期純利益	846	1,560
法人税等	350	439
少数株主損益調整前四半期純利益	496	1,120
少数株主利益	44	40
四半期純利益	451	1,080



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	496	1,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25	△50
繰延ヘッジ損益	3	2
為替換算調整勘定	52	336
その他の包括利益合計	29	289
四半期包括利益	525	1,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	516	1,461
少数株主に係る四半期包括利益	9	△51

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,163	11,111	34,274	914	35,189
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,788	260	5,048	73	5,122
計	27,951	11,371	39,322	988	40,311
セグメント利益	409	308	718	47	765

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	718
「その他」の区分の利益	47
セグメント間取引消去	45
四半期連結損益計算書の営業利益	811

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,834	11,125	40,960	454	41,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,016	615	5,632	46	5,678
計	34,851	11,741	46,592	500	47,092
セグメント利益	1,030	236	1,267	15	1,282

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,267
「その他」の区分の利益	15
セグメント間取引消去	23
四半期連結損益計算書の営業利益	1,306

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。